

飛躍的・准長へ技術革命



化学製品は高画質、3次元(3D)など
テレビの性能向上に貢献(東芝)



第43回国際化学オリンピックで日本代表は好成績を収めた。
左から副島さん、齊藤さん、栗原さん、浦谷さん

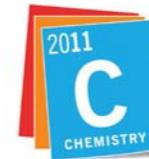
化学産業

化学産業は日本の産業・生活を支えてきた。日本経済の発展は化学なくしては実現せず、現代の飛躍的に進歩する技術開発も化学があつてこそだ。テレビの薄型化・タブレット端末の普及、再生可能エネルギーの創出、そのエネルギーを活用した製品など、さまざまな分野で化学を使った新たな技術・製品が誕生している。

また、環境負荷を低減させるためにも化学は必要不可欠。国境を越えて企業が手をとり合い、新技術の開発に挑戦し続けている。こうした技術発展を担う若者への期待は高い。理科離れが懸念される中、世界へ挑戦する若者も大勢いる。7月にトルコ・アンカラで開催された「第43回国際化学オリンピック大会」では日本から浦谷さん



再生可能エネルギーを活用して地球への負荷を減らす



International Year of
CHEMISTRY
2011

今年は世界化学年

暖かな家と光熱費のいい関係

これまでの断熱システムや断熱材より費用対効果も、断熱効果も高い。それがBASF(ビー・エー・エス・エフ)の建設ソリューションや、エネルギー効率に優れた建設資材の特長です。私たちのNeopor®(ネオポール)やElastopor®(エラストポール)のような製品を使えば、寒い冬でも、より少ないエネルギーで暖かく暮らすことができます。排出ガスを減らすことが、光熱費を減らすことにつながるでしょうか? BASFの答えはイエス。私たちは化学でいい関係を作ります。

www.bASF.com/chemistry



BASF
The Chemical Company